

4年

内容項目

個性の伸長

主題名

「みんなちがってみんないい」

教材名

「うめのき村の四人兄弟」

導入

何かができる時あるいはがんばれた時、どんな気持ちになりますか。

一人一人自分が持っている得意なことや好きなことから、自分のいいところになっていくような導入の問いにした。

- ・自信をもつことができる。
- ・次もまたがんばりたくなる。
- ・他のこともできるようになりたくなる。
- ・友達に教えてあげたくなる。

心の鏡アンケート結果



嵐が来た時の、4人が行動を起こす場面について、4人の気持ちに注目して考えさせた。

展開

4人は嵐が来たとき、それぞれどんなことを考えながら、行動したのでしょうか。

家族の住む場所がなくなってしまう。雨戸をしかり打ちつけないと。

村のみんなが働いてくれたんだ。たくさんにぎり飯をつくらせてあげよう。



嵐がすぎさった後、おとうにほめられた4人はどんな気持ちになったでしょう。

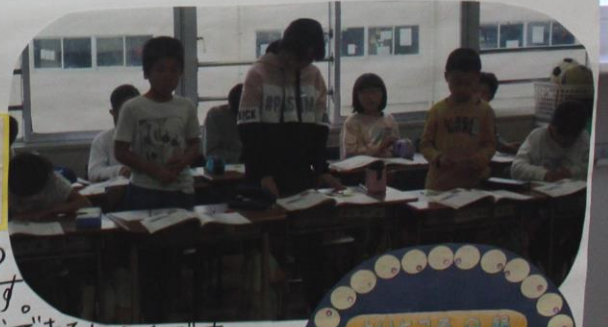
- ・村の人達や家族の役に立てたから、うれしい。
- ・兄弟みんな協力できてよかった。
- ・自分たちのよいところを生かして村を守ることができて満足。

終末

よいところって、どういうことだろう？

自分のよいところを書き、それをどういかしていくかを考えさせ、一人一人思いを語る。

- ・自分のよいところは、いつも笑顔なところ。みんなを幸せにばいにさせたいです。
- ・自分のよいところは、みんなの前で発表ができることです。困っている友達がいたら勇気をもってすぐ助けたいです。



金子みすず

「私と小鳥と鈴と」